

厚生常任委員会 子育て世代の母親との懇談会 発言項目要旨

R05.11.29 みらいる

【松村委員長・千葉委員・鈴木委員】

- ・指摘があったとおり子どもたちの施設が不足している。
- ・人手不足で施設があっても人手がないから入れてもらえないのではないか。
- ・母親が具合悪くなったときに、預け入れをしてくれる場所がよくわからない。
- ・子育てファミリーサポートの話もしたが、まだうまく浸透していない。
- ・3人の子育てでは、上の子が大きくなってきたら、全体に医療費の負担が大きくなる。
- ・今は物価高の中で負担感がある。
- ・ゆめの森公園は無料で子供たちを遊ばせるのにすごく助かる。
- ・中標津に転勤してくると3LDKの借家がない。家賃が高い。
- ・家族持ちの借家が安価に手に入らないだろうか。
- ・民間アパートを公住で借り上げて2軒を1軒に改修するとか、何か考えないとならない。
- ・町立病院はワクチン接種の予約が出来ない。
- ・町立病院での出産では帝王切開が出来ない。



【平山副委員長・阿部委員・吉田委員】

- ・病児保育の件で医療的ケアを受けながら保育園に行っている。
- ・来年、小学校に普通に上がれるのかという不安が1番大きい母親がいた。
- ・脳に障害があるわけではない。
- ・身体的な障害だけなので看護師を配置してもらい普通の学校に行きたいと思っている。
- ・通院のため釧路や札幌に行く。
- ・特児手当は出るが障害が4級と高いわけではない。
- ・保険にも入れないが、医療費がどんどん出ていく。
- ・通院手当などがあると嬉しい。
- ・補助は一部だけで、補聴器も該当する級にはなく、ほとんど手出しになってしまう。
- ・妊婦健診にクーポンなどで助成されているが、もっと費用が掛からなければ次の子も考えることができる。
- ・初診料も何回も負担していると、病院渋りにつながっていることもある。
- ・墓地公園が結構劣化している。小学生以上の利用が多く危険なので整備を優先的に。
- ・バスケットゴールがあるような公園が出来ないか。
- ・小学校、中学校、高校生、そして成人になるまでのケアを継続してほしい。
- ・子ども診察してくれる歯医者さんの情報が足りない。どこに行ってもいいかわからない。

